

# イノベーションWG

## 概要

カーボンニュートラル達成に向けては、新たな革新的技術の研究開発を推進するとともに、各大学や研究機関に存在する多様な技術シーズを産学官民連携を通じて社会に引き出し、その実装を加速することが必要である。この際、産業界ネットワークや自治体ネットワーク等と連携して、できるだけ多くの主体を巻き込む取組の展開について、大学の先導的役割が期待される。このような観点から、産学官民連携に係る各大学等の既存の取組の共有、展開、拡大・充実を図るとともに、大学のシーズと企業等のニーズのマッチングによる共同研究の加速、研究成果を地域の実証研究や社会実装につなげる橋渡しの円滑化のほか、未来社会像からバックキャストして必要な技術課題を抽出し、それに係る研究開発を推進するなど、産学官民連携等による新たな研究開発やその成果の社会実装に係る仕組みの在り方等について検討し、実践する。

## ミッション

- カーボン・ニュートラルの達成に貢献するための脱炭素技術その他の知見に係る共同研究やその成果の社会実装を加速するため、国や地域における産学官民連携を強化するための体制整備を推進する。

## 活動の方向性

- 各大学等において取り組む産学官民連携の先進的な取組に係る成果と課題等を共有・展開し、その拡大や充実を図る。
- カーボンニュートラル達成という共通の目標に向けた、産学官民連携を通じた新たな研究開発や社会実装に係る仕組み作りについて検討を行うとともに、議論を踏まえて実践する。

### 【観点例】

- ・各大学の産学連携組織等が持つ情報を横断的につなぐデータベースの構築
  - ・大学の研究シーズを含む脱炭素技術の集約と課題の抽出
  - ・研究成果を実証研究や社会実装につなげる橋渡しの機能強化
  - ・未来社会像からバックキャストした技術課題の抽出と研究の推進
  - ・地域だけでは困難な研究テーマの大学間連携による取組み
  - ・脱炭素化にむけて国内の各主体の活動の基盤となる技術・社会インフラの領域（「協調領域」）の特定
- 技術イノベーションのみならず、ライフスタイルイノベーションやルールメイキングを通じた社会イノベーションの推進等の観点から、人文・社会科学から自然科学までの幅広い分野の研究者を集め、カーボンニュートラル達成に向けた実行可能な方策に係る議論を行うための場の創設について検討する。